

上野中だより

上野村立上野中学校 学校通信
第7号(文責:校長 五十嵐貴子)
令和4年6月29日発行



梅雨が明けました！曇りや雨模様の天気、一転、真夏のような気温となりました。気温、湿度ともに急上昇し、マスクが蒸し蒸しと不快に感じるようになりました。除湿器をフル稼働させないと、廊下が湿気でペタペタします。扇風機、エアコンも一気に運転を始めました。部活動の夏の大会までも20日をきりました。暑さに負けず、気持ちを元気にして、全力で挑戦したいと思います。花壇では、マリーゴールドの小さな花が、「頑張れ！」と咲きました。

球技大会

6月14日(火)、球技大会が行われました。体育の授業や昼休みに練習を重ね、みんなみるみる上達し、「団結」「あきらめない」「真剣勝負」「笑顔」の目標を達成した、楽しい大会でした。僅差の接戦を制し、「榛名団」が優勝。職員チームを結成して挑んだものの、3年生に惜敗。生徒はすごい！1日でした。



学校保健委員会

6月24日(金)、学校保健委員会を行いました。広報保健委員の5名がクイズやパワーポイントを使った発表を行い、現代の子どもたちの目の事情や目のつくり、近視の原因、目の体操などを紹介しました。



学校医の土肥先生、栄養士の小西先生にもご参加いただき、質問に答えていただいたり講評をしていただいたりしました。



広報保健委員会から、提案がありました。

～ずっと目をアイそう！～ (EYE・愛)

「目を休ませよう」「正しい姿勢をしよう」
目は、一度悪くなってしまうと治すことはできないそうです。「成長期の今、目の健康を守るために大切なこと」について考える良い機会になりました。緑の山々、真っ青な空、夜空の星を、時々、ゆっくり眺めてみたいものです。

1年生 尾瀬を満喫



梅雨の時期に、最高のお天気に恵まれて、22日（水）、1年生が尾瀬学校に行ってきました。事前学習でお世話になった宮田ガイドさんを先頭に、川沿いの木道を下り、尾瀬ヶ原へと向かいました。尾瀬の植物や自然についてお話を聞きながら、せせらぎの音、遠くでカッコウや鶯の声、毎日私たちが耳にしている音の世界があり、上野村の豊かな自然を再認識しました。



全行程、約9キロほど歩いたでしょうか。気持ちよい風に吹かれながら食べたお弁当はとてもおいしかった。魚やカエル、イモリや蛇にも遭遇し感動しました。湿原では、可憐に咲く花や水芭蕉、きれいな水の中にサンショウウオの卵も見つけました。鳩待峠は分水嶺、ここの水が太平洋と日本海とに分かれて流れていくという、壮大な水の旅を想像しました。

自然が自然のまま生きていくためには、人の力も必要なのかもしれませんが。尾瀬と、上野村の豊かな自然をこれからも大切にしたいです。

情報モラル講習会



ネット社会、ネット時代となりました。一人一台端末が授業に導入され、便利に利用しています。3年生は、オンラインで鬼石中学校の3年生と授業で交流しています。

家庭でも、PCやスマホはもはや必需品になっていることでしょう。仕事での使用はもちろん、楽しみや「情報を得る」という意味でも、とても便利な道具となりました。



同時に、使い方次第ではトラブルや犯罪に巻き込まれたりする大変な危険性が、わたしたちの身近に迫っていると実感しました。

正しい使い手、自分を守る使い手であるために、どうあるべきか。「情報モラル」について学びました。



スクールサポーターの柴田さんも、駐在所の高坂さんも、ご経験をもとに本当に真剣に熱くお話しくださいました。子どもたちを犯罪被害から守り、命を守るために、子どもたちだけでなく、私たち大人もその使い方、関わり方について、今一度、心して考えていかなくてはと思いました。



2年生は、既に2回目の「情報モラル強化週間」に取り組んでいます。この機会に、ご家庭でも話題になるといいです。